

臨床心理士試験のための ロールシャッハ・テスト講座 inZOOM

ロールシャッハ・テストはスイスのヘルマン・ロールシャッハにより創案された投影（映）法心理検査です。インクのシミからできた10枚の図版について、「何に見えますか」「なぜそう見えますか」と尋ねていきます。そして出された結果を記号に置き換えて解釈し被験者の深層心理を探るものです。

この講座は臨床心理士試験の学習者を対象に、ロールシャッハ・テストの概要を説明し、試験問題を解くために必要な知識を解説します。また、なぜ日本では「片口法」と「エクスナー法」が使われているのか、両者の違いはどこにあるのかなどについても解説します。

講師はロールシャッハ・テストの経験が豊富な横山勝先生(ソンディ心理学研究所。前抱括システムによる日本ロールシャッハ学会理事)です。また、ロールシャッハ図版をお持ちの方、あるいはすでにロールシャッハ図版を見たことがある方を対象にしています。

日時：2022年10月9日（日）19:00～21:00

研修形式：ZOOMによるオンライン研修です

講師：横山勝先生(元家庭裁判所調査官)

参加資格：臨床心理士試験の学習者

定員：40名 参加費：無料

参加申し込みは下記 URL または右記
QRコードより申込フォームにご記入
の上送信してください。

<https://forms.gle/sxW4NQqMD4K9CVWM7>



ソンディ心理学研究所